

Web 出願に関する課題について

Web 出願を可能にするためには、独自の Web サイト を作成し、生徒がアクセスできるようにする必要がある。(※校務支援システムは使えない(校務支援システムはあくまで先生の校務を軽減するためのものであり、生徒用にはなっていない。))

また、受検票の発行(受検番号交付)のためには、高校側に受検生の情報が Web サイトを通じて(出願システムを通じて)共有され、受検番号交付後には受検生が受検票をダウンロードできる仕組みが必要かと思われる。実際の運用が始まった際には、生徒保護者が操作に困ったときのための質問対応のため、ヘルプデスクが必要になると考えられる。

・ Web 出願にあたり必要なもの

- ① メールアドレス(アカウント)・・・奈良県の場合、e-net アカウントがある
- ② 出願サイト・・・出願システムも含めてインターネットサイトを構築する必要あり
- ③ 入学考査料・・・
クレジットカード、コンビニ納付等又は納付書による納付を選択可能にするか、納付書による納付のみにするか。
納付書による納付のみの場合は、用紙をダウンロードし、奈良県収入証紙を貼って出願先の高校へ紙で提出となる。
- ④ 「申込内容確認」・・・中学校の先生確認用。生徒がどこに出願したか分かるように。
確認後、一定期間修正もできるようにするかどうか。
- ⑤ 出願システムによる、願書、顔写真、志望理由書、その他必要な書類をアップロード
- ⑥ 出願システムによる受検票交付・・・生徒が家や学校で印刷できるように

※出願システム内では、下記のことを想定

(生徒) ※出願サイト内にマイページがあるイメージ

- ・ 受検番号交付(提出順に交付か?)
 - ・ 入学考査料の支払い(納付書のダウンロードだけでもよい)
 - ・ 申込内容確認/修正
 - ・ 受検票ダウンロード、印刷
 - ・ 合否確認
- (高校)
- ・ 受検生の確認
 - ・ 入力内容データダウンロード
 - ・ 受検番号交付